令和5年度第6回理事会議事録

1. 日　時：令和6年3月18日（土）11：30-14:00
2. 場　所：青森市民病院　3階　大会議室
　　　　青森市勝田1丁目14-20　Tel：017-734-2171
3. 出席者：奥沢悦子、木村正彦、吉田泰憲、須藤安史、逆井久美子、川口裕美、

　　　　佐藤舞、高松みどり、小山内誠、津嶋里奈、齋藤賢、中村安孝、中村忠善、

國分慎、田村栄子、四釜育与、齋藤浩治、石山雅大

1. 欠席者：鹿摩悟、吉岡治彦

定款第5章第32条及び諸規定により、議長に奥沢会長があたり、書記に齋藤賢理事が指名され、審議が行われた。

【報告事項】

1. 学術部経過報告

吉田学術部長より以下の報告があった。

* 1. 各種研修会：青臨技関連（日臨技システム登録分）のみ

【令和5年度】

11/27　三八支部　臨床血液部門研修会　参加者：38名

12/ 2　上十三支部合同研修会　参加者：21名

青森県自治体病院・診療所協議会臨床検査部会　参加者：26名

12/16　安全な輸血医療を行うための研修会　参加者：19名

12/20　三八支部　生物化学分析部門研修会　参加者：27名

12/22　中弘南黒支部　輸血細胞治療部門研修会　参加者：21名

1/17　三八支部　臨床生理検査部門研修会　参加者：76名

1/24　三八支部　臨床微生物部門研修会　参加者：22名

1/27　青臨技臨床検査総合部門研修会　参加者：22名

1/28　都道府県技師会リーダー研修会　参加者：39名

2/2 　青臨技臨床血液部門研修会（第2回）　参加者：29名

2/3 　第51回三八地区臨床検査懇話会　参加者：82名

2/10　青臨技臨床一般部門研修会　参加者：48名

2/2 　目指せ！ 神経生理検査マイスター　参加者：275名

2/15　第8回青臨技東青支部研修会（微生物）　参加者：31名

2/16　第4回下北支部研修会　参加者：18名

2/17　青臨技生物化学分析部門研修会　参加者：32名

3/1 　三八支部　輸血細胞治療部門研修会　参加者：16名

3/2 　青臨技臨床微生物部門研修会　参加者：30名

3/7 　三八支部　病理細胞部門研修会　参加者：名

参加登録がされていないため入力をお願いする。

3/8 　青臨技精度管理調査報告会　参加者：37名（3/14時点）

3/13　青臨技染色体・遺伝子部門研修会　参加者：6名

【令和6年度】

5/11～5/12　　第73回日本医学検査学会　石川県金沢市

6/16 　　第50回青森県医学検査学会（ハイブリッド開催予定）十和田市

12/14～12/15　第12回日臨技北日本支部医学検査学会　宮城県仙台市

②令和5年度青臨技精度管理調査・・・報告会をGoogleフォームにて実施中

参加者：40名（3/16 11:00時点）

③青臨技会誌投稿規定の一部修正中・・・次回の理事会までには修正予定

サイボウズで連絡します（担当：吉田）

④次年度からの青臨技精度管理調査・・・次年度担当者からの要望

精度管理用の試料の調達および作成が難しいケースがあるため、メーカーが提供している試料の購入が可能か否かを理事会にて検討して頂きたい（生物化学分析部門のプール血清の作成）

→ 理事会としては毎年の予算申請または確保は必要

購入した場合、溶解する手順が増える事など今までと取り扱いが異なるため注意喚起が必要。価格がどれくらいになるか現在メーカーに確認しているため、分かり次第サイボウズで連絡する。

1. 公益部経過報告

木村公益部長より高校生心電図検診について以下の報告があった。

　　各学校の日程が固まったため、派遣する技師の調整をしている。

　　ほとんどの学校で開始時間が午後からとなったため去年よりは調整しやすい。

1. 渉外部経過報告

須藤渉外部長より検査と健康展について以下の報告があった。

　　令和5年11月19日に八戸ショッピングセンターラピアで初めて開催された。実務委

員は理事4名と八戸市立市民病院の技師3名。来場者には日臨技から送られてきたパ

ンフレットやウェットティッシュ、クリアファイルを配布し、試験紙を用いた尿の定

性検査をするブースや顕微鏡で細胞診の標本や血液の塗抹標本を観察するブースを設

けた。また、高校生以下をターゲットに「臨床検査とは何か」、「臨床検査技師の紹介」

というポスターを掲示した。体験ブースに来た約20組の方々は高齢の方が多く、認知

症に関心が高かったため次回は認知症に関するポスターの掲示も検討する必要がある。

予算50万円のうち残った分は日臨技に返金した。

4.　事務局経過報告

　　逆井事務局長より以下の報告があった。

（一社）青森県臨床検査技師会

会員数641名　名誉会員7名、永年会員44名

4月からの総数：新入会17名、再入会3名、転入5名、転出2名、退会20名

1. 会計監査の予定

　　　例年は4月末～5月。会計と確認して進めていく。

1. 青臨技理事の交代について

　　　サイボウズにスレッドを立てるので交代がある場合は4/10までに書き込んで下さい。

1. 各支部役員および学術部門員、委員会構成員について

　　　総会前に事務局まで連絡して下さい。学術部門員は部門長の責任で選定してもらう。

1. メディカルオンラインへの登録、HP企業バナーについて

　青臨技会誌をメディカルオンラインへ登録することや、HPの企業バナーを募集することが提案され、承認された。

1. 来年度の予算案について

　川口会計担当から予算案が提示され、承認された。

5.　奥沢会長より報告

　　①第75回医学検査学会について

　　　実務委員を理事と学術部門から合わせて10名程度選定する。

　　②青臨技年会費について

　　　年会費を値上げしている都道府県があるが、青臨技は現状維持とする。

　　③北日本支部研修会「法人会計勉強会」について

　　　5名程度参加依頼が来ているため、会計に関わる理事から選定する。

　　　現時点では次期会計担当者、佐藤舞さん、吉田副会長が参加予定。

　　④全国臨床検査技師会会長会議について

　　　4/13にWebで開催され、木村副会長が代理で出席する。

　　⑤災害関連について

　　　目標協定締結Web説明会が開催予定。

　　　前回と同じメンバー（奥沢会長、木村副会長、須藤渉外部長、逆井事務局長）が参

加する。

　　⑥臨地実習ワークショップについて

　　　ワークショップの枠がすぐに埋まってしまうため、今後は年間の開催回数を増やす

予定。県内では弘前大学医学部附属病院が臨地実習を受け入れているが、一施設だけではカリキュラムをクリアすることが困難になると予想される。今後は県全体で協力する必要がある。

【議題】

1. メディカルオンラインの登録について

メディカルオンラインでは電子書籍のサービスも提供している。今後会誌を電子書籍に切り替えることも踏まえ登録をしてもよいか。という提案があった。

理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

1. HP企業バナーについて

青臨技のHPに企業バナーを載せたい賛助会員を募り、賛助会員費や会誌の広告費とは別に掲載費をいただくことでHPにバナーを掲載してはどうか。という提案があった。

理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

1. 功労賞の承認

・中村　忠善　　・須々田　房男　　・蔦谷　昭司

・齋藤　浩治　　・丸　光夫　　　　・小杉　貴久

理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

1. 令和6年度予算案

会計より令和6年度予算案について提案があった。

理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

1. 新人研修会について

5/25(土)に青森市のリンクモア平安閣で新人研修会を開催する。参加者はUターンも

含め1年目と2年目をメインに集め、横の繋がりを強めることや技師会に加入する技

師を増やすことを目的とする。会場は13時から仮押さえしており、13時30分開始予

定。八戸出身の下田静香氏に接遇やビジネスマナーについて、奥沢会長に技師会のメ

リットについて講義していただく。

参加費については研修会をきっかけに技師会に加入する人が増えることを期待して会員、非会員ともに無料にしてはどうかという提案があった。

理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

【その他】

1. 第48巻会誌の進捗状況について

現在修正点を確認している。会誌には投稿者の文章をそのまま掲載することが望ましいが、投稿様式を変更したため論文の1ページ目と2ページ目の下に空白が発生している。

印刷業者には修正代込みの予算で頼んでいるため、1ページ目と2ページ目をまとめることができないか確認する。

1. 第50回青森県医学検査学会の進捗状況について

3/13に十和田市民文化センターで会場担当者とシーワークス、國分理事で打ち合わせをした。大まかなスケジュールが決定したが当日は集合から受付開始までの時間が短いため工夫が必要。また、機器展示が6社の予定なので仮設電源を用意する。特別講演は十和田市立中央病院の藪内伸一先生に依頼する。会場利用時間は最大で17時まで延長可能だが、午前の演題発表が長引くと午後の記念講演に影響が出るため、座長には時間厳守をお願いする。

1. 第51回青森県医学検査学会の開催方法について

次回担当の三八支部よりこれまでのようにハイブリッド開催のままとするか前の形式に戻すか、県で決めてほしいという意見があった。前の形式に戻すメリットが大きいため、三八支部が担当する第51回青森県医学検査学会からはある程度前の形式に戻す方針となった。

1. HPバナーについて

県の関連や医師会などからも依頼があればバナーの掲載を検討していく。

1. 電子書籍化について

印刷代、運送代の高騰に対して、青臨技会誌などの紙媒体の電子書籍への移行を来年度より開始する方向で調整していく。

上記の事項について理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。

議長は以上をもって審議を終了したことを告げた。

会長 印

監事 印

 印